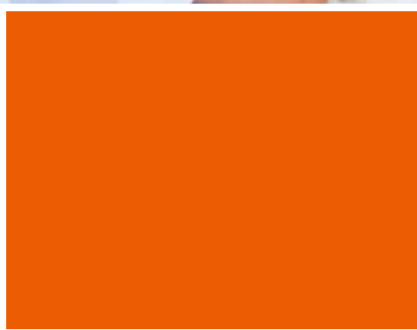




WE21ジャパン・グループ 2022年度 年次報告書

限りある資源を活かし、「世界とのつなが

ごあいさつ

WE21ジャパンの25年の力を次のステップにつなげよう

WE21ジャパンは、WEショップを通じたりユース・リサイクルと海外支援から活動が始まり、今年25周年を迎えます。

昨年9月の寄付キャンペーンでは、フィリピンの「森育ちのしょうがパウダー」の生産地の人々との20年にわたる交流に多くの方から共感と応援のメッセージをいただくことができました。また、3年半ぶりの会場開催の「着物・リメイクフェア」では、2日間で500名に上る方が来場され待ち望んでくださったことに感謝するとともに、延べ180名近くのWE21ジャパン・グループ

のメンバーが準備から当日の設営、来場者対応など力を発揮し、改めてそのパワーを実感することとなりました。

この25年間WEショップは、環境に配慮した持続可能な生活だけでなく、国内外を問わず、様々な立場の人たちがともに認め合い自立できる優しい社会を目指し、地域の中で多様な価値を生み出してきました。この活動への共感を広げ、次の5年、10年へとつなげていく年としたいと思います。

認定NPO法人 WE21ジャパン 理事長 海田 祐子

地域の資源循環で世界の課題解決へ

限りある資源の中で、大量生産・大量消費の暮らしをつづけることはできません。WE21ジャパン・グループは、地域の皆さまから衣類や生活雑貨などの寄付を受け、リユース品としてチャリティショップ「WEショップ」で販売しています。品物は地域の皆さまに購入していただき、その収益でアジアを中心に

世界各地で必要とされる支援プロジェクトへの寄付や助成支援をすることで、社会に持続可能な暮らし方の提案をしています。WEショップには地域から多くのボランティアが参加し、市民によってWE21ジャパン・グループの活動は支えられています。

<ボランティアの参加>

<物品の寄付>



<買い物で協力>



販売できなかった衣類は
故繊維業者でリユース・リサイクル

販売(リユース)された衣類
約22万枚(49%)

2022年度寄付品販売総額 2億4888万4969円

1 リユース・リサイクル環境事業

大切な資源を活かすリユース・リサイクル、そしてリメイク

WE ショップやイベントでご寄付いただいた衣類・食器・バッグ・靴・着物・生活雑貨を販売し、貴重な資源を循環させました。また、販売ができなかった品物や使用済み天ぷら油・携帯電話・羽毛製品の再資源化に取り組む事業者と協働し、貴重な資源のリユース・リサイクルを推進しました。

WE21 ジャパン 地域 NPO

WEショップを通した 資源の地域循環



古布のリメイク

30店舗のWEショップで「リメイク」活動に取り組みました。寄付された衣類や着物を活用して、洋服や小物など制作した作品の販売の他、作り方を教えるワークショップを開催しました。

リメイク作品を集めて「リメイクフェア」を開催（WE21ジャパン大和）



⑤携帯電話のリサイクル

「めぐりケータイ」

160 台を回収

協力：株式会社三光金属
9店舗のWEショップとWE21ジャパンで**160台の携帯電話・小型家電**を回収しました。基盤に含まれる貴金属（金・銀・銅など）が、新しい製品用にリサイクルされました。



①衣類のリユース・リサイクル

60.2t をリサイクル

協力:ナカノ株式会社、一般社団法人Circular Cotton Factory

約**57トン(寄付品全体の49%)**の衣類を販売を通じてリユースしました。販売できなかった衣類の内**60トン**は、**反毛フェルトや手袋など**へのリサイクルや、海外で古着としての輸出などリユースしました。**0.2トン**は、古着から紙をつくる、一般社団法人Circular Cotton Factoryの活動を通じて**再生紙**へと生まれ変わりました。

②羽毛のリサイクル「Green Down Project」

370.2kg を回収

協力:一般社団法人Green Down Project

27店舗のWEショップとWE21ジャパンで**914点(370.2kg)**の**羽毛布団やダウンジャケット**を回収しました。不要になった羽毛を焼却処分するのではなく、洗浄して製品に再利用されることで、**651.6kgのCO₂を削減**しました。

③ガラス食器・陶磁器のリサイクル

3.6t をリサイクル

協力:有限会社飯室商店、木村管工株式会社

WEショップで販売できなかった**約3.6トン**をリサイクルしました。軟質ガラス約0.8トンは**ビンへの再生や断熱材となるグラスファイバーなど**へ、有色・硬質ガラス・陶磁器約2.8トンは**道路の路盤材など**へリサイクルされました。

④天ぷら油のリサイクル「WE油田」

3.5t を回収

協力:株式会社ユーズ「TOKYO油田2017」

20店舗のWEショップで**計3.5トンの天ぷら油**を回収しました。回収した油は**車の燃料(植物性軽油代替燃料=VDF)、石けん、塗料、肥料など**へのリサイクルのほか、自然再生エネルギーの電力にも生まれ変わりました。**CO₂削減量は9トン**にのぼりました。



WE21 ジャパン

■物流拠点 「WE21ジャパン・エコものセンター」

遠方の個人・企業・団体からの寄付品は、WE21ジャパン・グループの物流拠点「WE21ジャパン・エコものセンター」倉庫内に保管され、その数は常に**約6500箱**におよびます。ボランティアによる「エコものワーキングチーム」が仕分け



WEショップの物流拠点
「エコものセンター」(神奈川県綾瀬市)

作業を行い、協働する労働者協同組合 ワーカーズ・コレクティブ・キャリアが各地域のWEショップに寄付品を配送する、物流拠点の役割を担っています。

■WE21ジャパンオンラインショップ

WE21ジャパンオンラインショップを通じ、WEショップのない地域の方や、日中仕事をしている方にも、買い物を通じた資源循環を広めていました。開設1年目となる2022年度は、**91点の衣類や雑貨などをリユース**できました。

■倉庫deバザー

毎月第3水曜日にWE21ジャパン・エコものセンターで「倉庫deバザー」を開催しました。神奈川県綾瀬市を中心に、新たな地域での資源循環を目指し、**1,089枚の衣類、2,643点の雑貨をリユース**できました。

■着物・リメイクフェア

着物や和ものの寄付品を集め、会場でのリユース・リメイクイベント「着物・リメイクフェア～“着る つくる”和のひろがり～」をかながわ県民センター(横浜市神奈川区)で開催しました。2023年2月1日～2日の2日間で、**466着の着物、466点の雑貨(帯・小物)をリユース**しました。



2日間で約500名のお客様にご来場いただきました

■つなぐ書店「古本募金」

読み終わった本や不要なDVDを回収し、公共施設の配架や個人の方にリユースする、つなぐ書店「古本募金」の取り組みに参加し、**2,749点の古本をリユース**しました。本のクリーニングなどの作業が障がいを持つ方々の雇用にも繋がっています。

2022年度

助成支援実績

総額 2436万5432円

(世界39か国、119の支援プロジェクト)

フェアトレードなど仕入れ 総額 931万3741円



■タイ・ミャンマー

Act for Child「クラフト品のフェアトレード」仕入費:56,620円

■ラオス

日本国際ボランティアセンター(JVC)「住民主体の自然資源の管理と利用の支援」支援金:50,000円

■東ティモール

シェア＝国際保健協力市民の会「住民参加によるプライマリーヘルスケア強化事業」支援金:80,000円

オルター・トレード・ジャパン「東ティモールコーヒーのフェアトレード」仕入費:222,157円

シェア＝国際保健協力市民の会「フェアトレードコーヒー販売」仕入費:50,000円

■東ティモール・フィリピン・ベルー・ラオス・日本

珈琲工場&百屋「コーヒーのフェアトレード・レトルトチキンカレー販売」仕入費:82,321円

■日本

KNOW NUKES TOKYO「核兵器廃絶への取り組み」支援金:1,296,826円

3.10東日本大震災かながわ追悼のタペ「活動全般への支援」支援金:10,000円

3.11甲状腺がん子ども支援ネットワーク「福島第一原発事故による子ども甲状腺癌の裁判支援」支援金:50,000円

FOE Japan「福島ほかほかプロジェクト」支援金:508,626円

Kプロジェクト「原発をとめた裁判長そして原発をとめる農家たち」支援金:20,000円

いわき放射能市民測定室 たらちね「いわき放射能市民測定室支援・福島の子どもの保養プロジェクト」支援金:123,771円、「液体シンチレーション測定器購入寄付 たらちねクリニック運営支援 海洋調査・こどもドック手帳作成支援」支援金:162,000円、「活動全般への支援」支援金:188,978円、「甲状腺検診プロジェクト」支援金:210,000円、「食料・土壌・全身等の放射能測定事業や健診の実施」支援金:408,403円

おおつちおばちゃんくらぶ「東日本大震災被災者支援」支援金:9,753円、「デコ鮭仕入れ」支援金:4,000円

ザ・ビーブル「いわきオーガニックコットンプロジェクト」支援金:120,000円

生活支援プロジェクトK「地域住民への生活支援(被災者交流事業の継続、母親対象の子育て支援事業、いのちの大切さを伝える事業)」支援金:110,132円

甲状腺がん子ども基金「甲状腺がんの治療費及び生活支援」支援金:222,735円

甲状腺がん支援グループ・あじさいの会「福島県内の小児甲状腺がん患者と家族及び支援者へのサポート事業」支援金:114,790円

希望の牧場・よしざわ「被爆した牛を飼い続け、原発をなくすことを訴える活動への支援」支援金:3,000円

大槌を応援する会「活動全般への支援」支援金:50,000円、「物産販売」仕入費:126,920円

生活クラブ神奈川「生活クラブ神奈川復興まつり協賛金」支援金:10,000円

中央共同募金会「東北地方大震災支援」支援金:2,010円

避難の協同センター「福島からの避難者の生活支援」支援金:100,000円

福島子ども・こらっせ神奈川「福島の子どもの放射能の少ない神奈川でリフレッシュプログラム」支援金:307,004円

TIEトマトマの会「外国籍の子どもの学習支援」支援金:50,000円

FGM廃絶を支援する女たちの会「WAAF日本支部への支援」支援金:10,000円

ウィメンズハウス花みずき「女性の自立生活支援」支援金:462,664円

かたに婦人の村「婦人保護・DV等緊急一時保護宿舎建替え資金寄付」支援金:50,000円

シェア＝国際保健協力市民の会「在日外国人支援＝外国人母子の保健医療サービスへのアクセス改善プロジェクト」支援金:100,000円

共同の家プラン「DV被害者の自立支援事業」支援金:330,474円

しんぐるまざあず・ふぉーらむ「シングルマザーの生活支援」支援金:100,000円

女性の家「サーラー」外国籍女性支援シェルター」支援金:111,956円

トングラミ「朝鮮初級学校給食ボランティア」支援金:10,000円

磯子区こども食堂ネットワーク連絡会「磯子区内のこども食堂の活動」支援金:50,000円

幸町こども食堂「おいしいね」子ども食堂(食糧支援)」支援金:31,035円

子どもセンターてんぼ「子どもの生活支援」支援金:22,617円

子ども学習支援ボランティア こむ「子どもたちの学習支援」支援金:18,470円

横浜こどもホスピス「うみとそらのうち」支援金:123,000円

ファースト・ステップ「困窮者の食と心を支えるフードバンク(フードバンクかわさき)」支援金:389,312円

フードバンクかながわ「フードバンク活動」支援金:18,000円

ワンエイド「フードバンク活動」支援金:3,560円

地域のお茶の間研究所「さるんどて」フードパントリー(食糧支援、相談)」支援金:31,035円

関内周辺夜回りの会「関内周辺の生活困窮者支援」支援金:150,000円

自立生活サポートセンター・もやい「生活や人間関係において貧困状況にある人への自立支援」支援金:82,434円

寿炊き出しの会「寿町生活困窮者自立支援」支援金:58,083円

地域活動支援センター F(エフ)「自立と社会参加の促進を目標に地域生活で自分らしく生活できるように支援する」支援金:110,000円

抱樸(ほうぼく)「北九州を拠点に生活困窮者や社会からの孤立状態にある人びとの生活再建を支援」支援金:100,000円

湘南つばさの家「自立に向け社会生活を目指す青年への支援」支援金:223,000円

川崎の安全でおいしい水道水を守る会「生田浄水場保全活動」支援金:20,000円

アジア学院「クッキー、人参ジュース、煎餅販売」仕入費:78,400円

エシカル・藤沢他「物産品販売」仕入費:98,152円

ユーズ「廃食油のリサイクルハンドソープ販売」仕入費:14,400円

脳外傷友の会ナナ ピアサポートセンター「クッキー販売」仕入費:10,400円

エル・ファロ「手芸品販売」仕入費:6,000円

きらら女川「東日本大震災支援物産品販売」仕入費:84,720円

サンタランド「東日本大震災支援物産品販売」仕入費:33,378円

ムラカミ「三陸物産品販売」仕入費:3,070,123円

ムラカミ、杜のどーなつ「物産品販売」仕入費:390,391円

伊勢原市手をつなぐ育成会 地域作業所ドリーム「ポップコーン販売」仕入費:19,650円

郡山銘飯「食品販売」仕入費:76,200円

大船渡市復興応援活動有志「物産品販売」仕入費:54,000円

宗「物産品販売」仕入費:21,450円

石巻祥心会かなん「物産品販売」仕入費:26,656円

仙台北福祉作業所 クック(パレスチナオリーブ)「オリーブオートミールクッキーの販売」仕入費:20,790円

福島県東北有機農業支援委員会「豆の販売」仕入費:41,800円

わかちあいプロジェクト「紅茶のフェアトレード」仕入費:43,415円

■スリランカ

アラリア会「奨学金支給活動」支援金:10,000円

わかちあいプロジェクト「紅茶などのフェアトレード」仕入費:93,772円

■インドネシア

オルター・トレード・ジャパン「チョコレートのフェアトレード」仕入費:12,139円

■カンボジア

シェア＝国際保健協力市民の会「手作りのぬいぐるみで子どもたちの健康づくりを応援」支援金:25,000円

ゆたかで幸福なコミュニティ「市場向け有機農家の発展と有機農園起業家の成功を支援」支援金:100,000円

日本・カンボジア教育支援協会「むつみ日本語学校」支援金:50,000円

幼い難民を考える会(CYR)「『村の幼稚園』事業」支援金:1,302,550円、「みんなで布チョッキン〜カンボジアの子どもたちへ人形とボールを〜」支援金:68,270円、「給食おやつ募金」支援金:10,000円

■ネパール

ベルダレネルネヨ「カンチャンジャンガ紅茶農園の子ども達への奨学金支援」支援金:800,000円

■フィリピン

IYAMAN「クリスマス『レインボーキャンペーン』」支援金:36,115円

NEKKO「フィリピン 貧しい母子のための診療所/先住民アエタの村での子ども教育支援」支援金:111,956円

WE21ジャパン「森育ちのしょうがパウダーフェアトレード事業」支援金:70,000円

コーディリエラ・グリーン・ネットワーク(CGN)「プロジェクトの人件費」支援金:150,000円

ミンダナオ子ども図書館「奨学生支援(高校生1名)」支援金:90,000円

ウババス/ダイヨコン/ランバダ/シュントック「森育ちのしょうがパウダーのフェアトレード」仕入費:1,472,226円

オルター・トレード・ジャパン「黒蜜のフェアトレード」仕入費:68,796円

シサム工房/コーディリエラ・グリーン・ネットワーク(CGN)「シサムコーヒーのフェアトレード」仕入費:336,686円

夢21福祉会まどか工房/WE21ジャパン「森育ちのしょうがクッキーのフェアトレード」仕入費:190,034円

珈琲工房&百屋「バヤン村コーヒーのフェアトレード」仕入費:4,536円

■ミャンマー

シャンティ国際ボランティア会(SVA)「タイ国境にあるミャンマー難民キャンプの図書館事業、絵本を送る運動」支援金:300,000円

地雷廃絶日本キャンペーン(JCBL)「ミャンマー・カヤー州における地雷犠牲者への義足支援活動」支援金:320,000円

難民を助ける会(AAR Japan)「ロヒンギャ難民支援活動及びキャンプ監視活動支援」支援金:3,000円

アジアを中心とした世界の人びとへの支援

WE21 ジャパン 地域 NPO

■フェアトレードで暮らしを支える



WEショップつるみ店のフェアトレードコーナー(WE21ジャパンつるみ)

アジアを中心に、アフリカや中南米などから仕入れたフェアトレード品を WE ショップやイベントなどで販売し、人びとの暮らしを支えました。

世界的な物価高騰が、生産地からの輸送費などにも影

響を与えましたが、人びとの生活を支えるため、価格上昇の中でも継続してフェアトレードの販売活動に取り組みました。

■フードドライブ～食の支援を必要としている人へ

食品の寄付を募るフードドライブを 18 店舗の WE ショップで実施しました。回収した食品はフードバンクかながわ等地域のフードバンク、社会福祉協議会、こども食堂、自立支援施設などに届けました。

■顔の見える関係を築く支援先報告会

地域をつないで平和な社会づくりをめざして、支援先団体のスタッフの方などを招いた報告会や講座を WE ショップで開催し、市民どうしの顔の見える関係を深めました。

《支援先報告会・WE 講座》

●アフガニスタン・パキスタン

・平和村ユナイテッド「活動報告会」(伊勢原、えびな、相模原、ざま、よこすか)

●イラク・シリア・日本

・JIM-NET「チョコ募金(イラク・福島の子どもたちとシリアの難民を支援するための募金)報告会」(いずみ)

●インド・ガーナ

・ACE「児童労働撲滅活動報告会」(みなみ)

●カンボジア

・ポンロック・バイトーン(緑の芽)有機農園学校「有機農業を通してゆたかで幸福なコミュニティを構築するプロジェクト」報告会(いずみ、こうほく、ほどがや)

・幼い難民を考える会(CYR)「村の幼稚園地域での継続運営事業報告会」(たま)

・シェア＝国際保健協力市民の会「カンボジア事業報告会」(ひらつか)

●パレスチナ

・日本国際ボランティアセンター(JVC)「パレスチナ、ガザ地区での子供の栄養改善事業報告会」(旭、いそご、みなみ)

●バングラデシュ

・ジュマ・ネット「チッタゴン丘陵の国内避難民緊急支援報告会」(いずみ)

●ブルキナファソ

・ハンガー・フリー・ワールド(HFW)「ブルキナファソ事業報告会」(たかつ)

●フィリピン

・NEKKO「フィリピン貧しい母子のためのクリニックからの報告」(青葉)

●ミャンマー

・地雷廃絶日本キャンペーン(JCBL)「ミャンマー・カヤー州における地雷犠牲者への義足支援活動報告会」(いずみ)

●ラオス

・日本国際ボランティアセンター(JVC)「ラオス住民主体の自然資源の管理と利用の支援報告会」(いそご)

●日本

・KNOW NUKES TOKYO「核兵器禁止条約締約国会議報告会」(旭、いずみ、こうほく、たかつ、藤沢、ほどがや、よこすか)

・FoE Japan「福島ばかばかプロジェクト報告会」(たかつ)

・いわき放射能市民測定室たちね「活動報告会」(青葉、いそご、かながわ、こうほく、寒川)

・福島子ども・こらっせ神奈川「榎葉町、いわき市周辺の小学生参加の横浜山北リフレッシュプログラム報告会」(藤沢)

・甲状腺がん支援グループ・あじさいの会「福島県内の小児甲状腺がん患者と家族及び支援者へのサポート事業報告会」(厚木)

・共同の家プアン「若い女性の現状と生きづらさ」(大和)、「DV 被害者の自立支援事業学習会」(いずみ)

・女性の家サーラー・DV 対策センター「女性の貧困について 2 つの現場からの報告」(青葉)

・幸町こども食堂「おいしいね」「子ども食堂(食糧支援)支援報告会」(ちがさき)

・生活困窮者支援「『路上の人々』報告会」(こうほく)

・湘南つばさの家「日本における身近な地域での貧困」(寒川)

・ファーストステップ「フードバンクかわさき活動報告会」(たかつ)

WE21 ジャパン

■フィリピンとのフェアトレード事業

フィリピン・ベンゲット州カパンガン郡で暮らす先住民族の人びととの「森育ちのしょうがパウダー」のフェアトレードを継続しました。世界的な物価高騰の影響を受けた生産地を支えるために、寄付キャンペーン「フrendシップトレード」を来年の 25 周年につなげるために！森育ちのしょうがパウダーフェアトレード事業への寄付をお願いします」を実施しました。153 名の方から目標を超える 977,759 円のご寄付を頂き、高騰した材料費や輸送費の補填をしました。その他購入者向けイベントやオンラインスタディツアーを開催、地域のイベントに参加しフェアトレードをアピールすることができました。

■韓国との経験交流事業

韓国の慶尚南道地域で生活困窮者の自立支援に取り組む「慶南地域自活センター協会」と、WE21 ジャパン藤沢、寿町での人びとの協働を目指す「ことぶき協働スペース」との地域間経験交流をコーディネートしました。交流では、日韓の地域での持続可能な農業や生活困窮者への支援をテーマに、お互いの活動を紹介しました。10 月には協会から 2 つの地域自活センターのセンター長が来日し、2023 年度からの対面交流の再開に向けて話し合い、顔の見える関係が更に深まりました。

社会のしくみを変える市民の力を高める

地域から世界や日本の環境や貧困、人権、平和に関わる様々な課題を講座やキャンペーンを通じて発信し、市民が学び合う場をつくりました。

WE21 ジャパン 地域 NPO

■貧困なくそうキャンペーン

10月16日の「世界食料デー」、17日の「貧困撲滅のための国際デー」に合わせて、「貧困なくそうキャンペーン」を開催。講座やパネル展示、売上金の寄付などを行いました。WE21 ジャパンみどりでは、家庭で余った食品を必要とする方につなげるフードバンクの活動を「缶詰タワー」を作ってアピールしました。



地域の方から毎年たくさんの食品の寄付をいただいています (WE21 ジャパンみどり)

■3.11を忘れないキャンペーン

東日本大震災から12年目の2023年3月に「3.11を忘れないキャンペーン」を実施しました。WE21 ジャパン寒川(神奈川県寒川町)はWE講座「知っていますか? フクシマの今」を開催し、「お母さん」目線で福島第一原発事故後の放射能の測定活動に取り組む(特非)いわき放射能市民測定室たらちねの報告から、放射能の課題について考えました。



「たらちね」事務局長 木村さんをお招きして活動報告をしていただきました (WE21 ジャパン寒川)

WE21 ジャパン

■開発教育教材「今日はフェアトレードの日!？」を広める

開発教育教材「今日はフェアトレードの日!？」—本当にフェアな関係とは—を活用したワークショップを、ジンジャーティパーティ Vol.3 (7月) SDGs よこはま CITY 秋 (11月) 関東学院大学 (12月) で実施しました。関東学院大学では教材の販売後初めて、対面でのワークショップを行うことができ、20名強の学生たちと、フェアトレードの拡大についてたくさんのアイデアを話し合うことができました。

■地域から平和な社会をつくる

●WE 講座

「サーキュラーエコノミー～世界の最新事例から考える、循環する地域の未来～」(5月)

「核兵器のない世界は夢じゃない～最初の一步を私たちでつくろう～」(2023年1月)

●声明への賛同

ウクライナ停戦に関する国連事務総長宛の公開書簡(8月)

「開発協力大綱」改定に対するNGO要請書(10月)

「日本政府の対ミャンマーODAの停止を求めます」(12月)

「戦争ができる国づくりのため他国への武器援助さえ実施する『安保3文書』に反対します」(2023年1月)

「開発協力大綱」の見直しにおける「開発教育」に関する要望書(2023年1月)

●神奈川県内の政党・政治団体に対するアンケートの実施

「平和政策アンケート」(2023年3月)

●出張講座

関東学院大学経済学部ゼミでの講義(6月、12月)

日比NGOネットワーク連続学習会第3回「私たちの豊かさの裏側にある環境問題」(11月)

アクセンチュア株式会社CSR学習会「私たちの豊かさの裏側にある環境問題」(12月)

●イベント出展

SDGsよこはまCITY(7月、11月、2023年2月)

東日本大震災・復興まつり2022(11月)

ほどがやサンプラザプロジェクト(12月)

WE21 ジャパン・グループの活動を広く市民に伝え、イベント・講座など様々な活動や学びの場への参加を促し、ともに行動する人を地域に広げました。11月にはHPを大幅に改訂しました。

広報ツール

- WE21 ジャパンリーフレット
- WE ショップリーフレット
- 広報誌『めぐりめぐる No.82 : 人がつながる 想いがかけめぐる』
- 2021 年度年次報告書
- HP、facebook、Instagram



記事掲載

- 神奈川新聞(総会講演会)(6月15日)、(理事長インタビュー掲載)(8月24日)、(着物・リメイクフェア)(2023年1月26日)
- タウンニュース神奈川区版5月19日号(総会記念講演会)、2023年1月1日号(WE講座)／保土ケ谷区版2023年1月26日号(着物・リメイクフェア)
- Circular Yokohama Letter8月号(ハーチ)
- 参加システム5月号／9月号ほか(参加型システム研究所)
- 『ほんとうのサステナビリティってなに？食と農のSDGs』「カップラーメンから考える世界のつながり」(関根佳恵編・著／農分協)

ネットワーク活動

様々なネットワーク組織と連携し、WE21 ジャパン・グループの活動を推進しています。

- 日本チャリティショップ・ネットワーク (JCSN)
- 東日本大震災復興・支援ネットワーク神奈川
- 日比 NGO ネットワーク (JPN)
- 横浜 NGO ネットワーク

- その他ネットワーク活動
 - ・参加型システム研究所
 - ・市民活動エンパワメント連絡会
 - ・遺贈寄付相談・市民ネット
 - ・かながわ生き生き市民基金
 - ・エシカルケータイキャンペーン実行委員会
 - ・消費から持続可能な社会をつくる市民ネットワーク
 - ・NGO 非戦ネット

インターン・ボランティア

大学生の長期インターン、ボランティア、地域市民のボランティア、日本フィランソロピー協会のご紹介による企業ボランティアの方々の協力を得て活動を進めることができました。

補助金・助成金

- 神奈川県中小企業・小規模企業感染症対策事業費補助金
- 事業復活支援金

支援者一覧

温かいご支援をくださりありがとうございました。

(五十音順)

■物品寄付

- 個人(360人・922件) ●企業・団体(19団体・142件)
- アクセンチュア株式会社
- アメリカン・エクスプレス・インターナショナル, Inc. メンバーシップ保険デスク
- 光葉貿易株式会社
- 株式会社太陽商会 全国ふとん丸洗いドットねっと
- 株式会社デンコー
- 株式会社マックスガイホールディングス
- フェリス学院大学 ボランティアセンター
- ワイケリアソシエイツ株式会社 ほか

■寄付金

- 個人(170人・208件) ●企業・団体(18団体・18件)
- 株式会社アールケイエンタープライズ
- 有限会社飯室商店、株式会社大川印刷
- 株式会社太陽商会 全国ふとん丸洗いドットねっと

- ナカノ株式会社、社会福祉法人夢 21 福祉会 まどか工房
- 株式会社やさしい葬儀、労働者協同組合ワーカーズ・コレクティブ・キャリア、BGA 連絡会
- 特定非営利活動法人 WE21 ジャパンあさお
- 特定非営利活動法人 WE21 ジャパンおだわら
- 特定非営利活動法人 WE21 ジャパンかながわ
- 特定非営利活動法人 WE21 ジャパンぎま
- 特定非営利活動法人 WE21 ジャパンたま
- 特定非営利活動法人 WE21 ジャパンつるみ
- 特定非営利活動法人 WE21 ジャパンなか
- 特定非営利活動法人 WE21 ジャパンにのみや
- 特定非営利活動法人 WE21 ジャパンみなみ
- 特定非営利活動法人 WE21 ジャパンみやま
- 特定非営利活動法人 WE21 ジャパン大和 ほか

■つなぐ書店「古本募金」

- 個人・団体 (51 件)

2022年度決算、2023年度予算

(単位:円)

		2022年度決算額	2023年度予算額
I 経常収入	科 目	経常収益合計 34,055,195	34,192,000
	1 事業受託収入	21,049,754	20,574,000
	2 会費収入	2,594,000	2,770,000
	3 寄付金収入	1,629,114	1,900,000
	4 補助金・助成金	1,629,508	1,500,000
	5 自主事業収入	5,962,798	7,148,000
	6 その他	1,190,021	300,000
II 経常費用		経常費用合計 36,382,000	33,436,600
	1 事業費	33,040,142	28,615,680
	政策提言・共育事業費	1,294,290	648,300
	リユース・リサイクル環境事業費	19,741,252	18,508,700
	民衆協力事業費	684,393	686,300
	支援販売事業費	3,590,583	3,541,980
	広報関連事業費	7,729,624	5,230,400
	2 管理費	3,341,858	4,820,920
II 経常外費用		145,740	0
当期正味財産増減額		-2,472,545	755,400
前期繰越正味財産額		7,373,422	4,900,877
次期繰越正味財産額		4,900,877	5,656,277

●2022年度収支決算書 2022年4月1日～2023年3月31日 ●2023年度収支予算書 2023年4月1日～2024年3月31日

貸借対照表

(単位:円)

I 資産の部	資産合計	9,186,958	II 負債の部	負債合計	4,286,081
現金	135,576		未払費用	834,981	
普通預金	3,108,994		前受金	30,000	
未収収益	712,917		未払金	0	
未収金	162,024		預り金	0	
貯蔵品	645,107		仮受金	667,600	
フェアトレード品	172,074		未払消費税等	74,500	
商品	14,652		納税充当金	2,679,000	
立替金	155,933		III 正味財産の部	正味財産合計	4,900,877
仮払金	41,726		前期繰越正味財産	7,373,422	
什器備品	1,430,235		当期正味財産増減額	-2,472,545	
電話加入権	255,120		負債及び正味財産合計	9,186,958	
出資金	0				
保証金	2,340,000				
礼金	12,600				

●2023年3月31日現在

【補足説明】

1) 「1.事業受託収入」は、WE21ジャパン地域NPOからの事業受託にかかる収入です。

WE21 ジャパン理事・会員

(2023年3月31日現在)

理事長	海田 祐子	特定非営利活動法人WE21ジャパン都筑 運営委員
副理事長	園田 久美子	特定非営利活動法人WE21ジャパンほどがや 運営委員
理事	北川 有紀	市民活動センター「アワーズ」センター長
	今関 喜代子	特定非営利法人WE21ジャパンなか 代表
	覚知 史江	特定非営利法人WE21ジャパン伊勢原 運営委員
	高橋 あゆみ	特定非営利法人WE21ジャパン 会員
	田代 由美子	特定非営利活動法人WE21ジャパン 事務局長
	小池 絢子	特定非営利法人WE21ジャパン 事務局次長
監事	大川 哲郎	株式会社大川印刷 代表取締役
	成瀬 源子	特定非営利活動法人WE21ジャパン海老名 代表

■ 職員 常勤スタッフ／2名 非常勤スタッフ／3名

■ 会員 個人会員／94名・団体会員／44団体

・正会員 個人56名、団体37団体

・賛助会員 個人39名、団体7団体

■ 会員として参加・加盟している団体

日本チャリティーショップ・ネットワーク
(特活)国際協力NGOセンター
(特活)横浜NGOネットワーク
(特活)アクションポート横浜
(特活)アジア太平洋資料センター
(一社)SDGs市民社会ネットワーク
(特活)開発教育協会
(公財)かながわ生き生き市民基金
(一社)サーキュラーコットンファクトリー
(特活)参加型システム研究所
(特活)日比NGOネットワーク
(特活)日本国際ボランティアセンター



世界で起きている資源の奪い合い、環境破壊、貧困、人権の問題は、

資源を大量生産・消費する私たちの暮らし方と密接につながっています。

WE21ジャパン・グループは、物質的な豊かさや効率だけを追い求める価値観を見直し、

世界・社会の課題解決に向けて、一人ひとりが学び、考え・行動して

地域から世界を変えるために活動しています。



WE21ジャパンの活動は、皆さまのご支援に支えられています。

ご寄付の方法

【郵便振替】

口座番号:00270-9-67540

受け取り人名:(トクヒ)ウイニジュウイチジャパン

【クレジットカード】【その他の金融機関】をご利用の場合

寄付サイト"Syncable"で受け付けています。

<https://syncable.biz/associate/we21japan>



WE21ジャパンは認定NPO法人です。

当団体へのご寄付は、寄付控除の対象となります。

2022年度 年次報告書

2023年8月30日発行

発行人：認定NPO法人 WE21ジャパン 理事長 海田 祐子

発行所：認定NPO法人 WE21ジャパン

〒240-0003 横浜市保土ヶ谷区天王町1-1-1 天王町ファーストビル202

TEL:045-489-4223 FAX:045-489-4224

E-mail: info@we21japan.org URL: <https://we21japan.org/>



これは、JANICの「アカウンタビリティ・セルフチェック2012」マークです。JANICのアカウンタビリティ基準の4分野(組織運営・事業実施・会計・情報公開)について当団体が適切に自己審査したことを示しています。